



# 大平地域会議だより

2017年 1月 第5号

## 栃木市地域自治交流



**10月8日(土)**  
**地域自治交流会で鈴木市長へ**  
**地域予算事業計画書を手渡す赤澤会長**

**地域自治交流会が  
開催されました**

平成28年10月8日(土)、西方総合文化体育館を会場に『栃木市地域自治交流会』が開催され、市内8地域の地域会議委員が一堂に会しました。

各地域会議の会長が、これまで各地域会議において検討を行った、「地域予算提案制度取扱事業」の計画書を市長へ手渡ししました。

その後、厚生労働省の水畑順作氏を講師に迎え、地域住民が地域の課題に自ら向き合い、考え、動く、「対話によるまちづくり」の重要性、必要性について学び、各委員はグループに分かれ「地域の魅力」について互いに話し合い、交流を深めました。「まちづくり」のスキルアップを図る貴重な機会となりました。



## 第5回地域会議報告

◆日時：平成28年8月25日(木)

◆場所：大平総合支所 第三会議室

### ○議事

大平運動公園ウォーキングコース等整備事業の素案について

### 《説明内容》

平成27年度に提案した「大平運動公園ウォーキングコース等整備事業」について、地域の意見を反映させるため、公園緑地課より3コースの設定や案内表示板に関する説明がありました

### 《委員意見》

「アスリート向けと、散歩向けとを上手く取り入れたコースを再度検討いただきたい。」という意見や、「コースの距離は、シンプルな数字の方がよい。」さらに「ゆつたりコース」等、コースの名称は判りやすいものがよい。」といった意見がありました。また、「『ペットを連れての立ち入りを禁止』等の、禁止事項に関しては、案内表示板にしっかりと記載していただきたい。」といった意見がありました。

### 《結果》

本件は、次回(第6回地域会議)において引き続き協議することとなりました。

### ○その他(報告事項)

- (1) 新斎場建設スケジュールの見直しについて
- (2) 平成28年度栃木市地域自治交流会の開催について
- (3) 平成28年度地域予算提案制度取扱事業の概要について【全地域】

## 第6回地域会議報告

◆日時：平成28年9月23日(金)

◆場所：大平総合支所 第三会議室

### ○議事

(1) 「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について【意見聴取】

### 《説明内容》

栃木市文化振興計画に基づき、「地域文化を活かしたまちづくり」を推進するため選定する「後世に残したい栃木市の文化資源48選」について、文化課より、その主旨及び、大平地域内の文化資源6選の選考理由等の説明がありました。

### 《委員意見》

選定後の周辺整備の必要性や、観光客へのおもてなしについての意見がありました。

### 《結果》

本件は、次回(第7回地域会議)において引き続き協議することとなりました。

(2) 大平運動公園ウォーキングコース等整備事業の素案について

### 《結果》

再検討後の素案のコース設定、案内表示板に禁止事項を明記すること、コース名称を距離表示とすることを了承しました。



## 第7回地域会議報告

◆日時：平成28年12月7日(水)

◆場所：大平総合支所 第三会議室

### ○議事

「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について【意見聴取】

### 《結果》

文化課で選定した大平地域内の文化資源6選については、意見なしと回答することとなりました。

### ○その他(報告事項)

- (1) 次期地域会議委員について
- (2) 新たな地域づくりに向けたまちづくり勉強会の開催について

## 「栃木市子ども・子育て会議委員」の推薦

黒田委員を推薦しました。

「**栃木市子ども・子育て会議**」とは？



子ども・子育て支援法に基づき設置される会議で、以下の役割を担います。

### 主な役割

- ・教育、保育施設等の利用定員の設定について意見を述べること。
- ・市の子ども、子育て支援に関する計画の策定または変更について意見を述べること。
- ・市の子ども、子育て支援に関する施策の推進に関して、必要な事項や実施状況を調査審議すること。など。

平成27年度  
提案

# 地域予算提案制度取扱事業の進捗状況

## ☆大平地域交通事故防止対策事業☆

平成28年9月1日(木)、栃木市大平運動公園第2多目的広場にて、スクエアドストレート方式(※)による交通安全教室が実施されました。スタントマンによる自動車や大型トラックを使った交通事故シートの再現のほか、交通ルールの指導や、運転者・歩行者など、様々な視点からの講習があり、充実した交通安全教室となりました。

当日は、栃木蔵の街シニアクラブ大平支部のメンバーを中心にたくさんの方々が参加し、目の前で起こる事故の衝撃や恐怖を体感していました。

大平地域会議では、今後もスクエアドストレート方式による交通安全教室を提案していく予定です。

(※) プロのスタントマンが交通事故を再現することにより、事故の恐怖や衝撃を実感させる方式。



↑自転車と車の事故



↑歩行者と大型車の事故



↑自転車の運転マナー指導

## ☆晃石山ビューポイント整備事業☆

晃石山は、首都圏からのアクセスもよく、毎年、ハイカーや観光客等、多くのお客様が訪れる大平地域を代表する観光資源の一つです。太平山ーぐみの木峠ー晃石山ー馬不入山と尾根づたいに関東ふれあいの道が整備され、峰渡りができるようになっています。

しかし、眼下を一望できる場所が少なく、関東平野が一望できるという立地利点が発揮されておりました。

このたび、眺望のよい場所にビューポイントを整備し、観光資源としての魅力アップを図るため、NPO法人太平山南山麓友の会によって、晃石山の稜線沿いに休憩用のテーブルや椅子が設置され、3ヶ所のビューポイントが、平成28年7月に完成しました。



↑新たに設置されたテーブルと椅子



↑関東平野を望む

## ☆大平運動公園ウォーキングコース等整備事業☆

市民の体力づくりや健康づくりに寄与することを目的としたウォーキングコースを、大平運動公園内に新たに設定するものです。

現在、コースの検討が終了し、年度内(3月末)の完成を目指し、準備が進められています。



# 大平地域の話題

## ◆まちづくり勉強会が開催されました◆

平成28年12月21日(水)大平総合支所において、新たな地域づくりに向けた『まちづくり勉強会』が開催され、大平地域まちづくり団体連絡協議会、大平地域会議のメンバーが参加しました。

宇都宮大学の石井大朗准教授を講師に迎え、「未来の大平に向けて、まちの宝を自ら創り出す」をテーマに、大平地域のまちづくりについてワークショップを行いました。参加者は、4グループに分かれ、地域の実情・課題・魅力・未来に向けた取組み等話し合い、それぞれ発表をしながら交流を深めました。

今後も、新たな地域づくりに向け『まちづくり勉強会』を開催する予定です。大平地域のまちづくりに興味のある方は、下記の大平地域まちづくりセンターにお問合せください。



## ◆防災訓練が開催されました◆

平成28年11月27日(日)、栃木市総合防災訓練のサブ会場として、大平農村婦人の家にて、大規模な地震発生を想定した「防災訓練」が開催されました。

自治会長をはじめ、地域住民の方、栃木市消防団大平方面隊等、多くの方々が参加し、「広報訓練」「避難訓練」「体験訓練」等を行いました。

「体験訓練」では、大平分署等の指導のもと、消火訓練、応急手当訓練、土のう作り訓練を体験し、防災意識の高揚、各関係機関の連携強化を図りました。



## ～大平地域の人口～

人口:30,297人 (+92人)  
男:15,331人 (+102人)  
女:14,966人 (-10人)  
世帯数:11,834世帯(+222世帯)

※外国人の登録を含む  
H28.12月末現在  
( )内は平成28年3月末比



## 大平地域会議だより 第5号

平成29年1月20日発行

〒329-4492  
栃木市大平町富田558番地  
大平地域まちづくりセンター  
(大平地域づくり推進課内)

(電話) 0282-43-9205  
(FAX) 0282-43-8818  
(E-mail) o-chiiki@city.tochigi.lg.jp

## 今後の地域会議の予定

### ◆第8回大平地域会議

平成29年2月23日(木) 午後6時30分

【場所】大平総合支所

新館第三会議室

※会議は傍聴できませんが、中止となる場合がございますので、ご希望の方は、事前にご連絡ください。

過去の会議の内容は、栃木市ホームページをご覧ください。  
[www.city.tochigi.lg.jp](http://www.city.tochigi.lg.jp)

